

～ あべのハルカス美術館・2019年度 展覧会ラインアップ ～

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月～
展覧会名	I. 驚異の超絶技巧!	II. クマのプーさん展		III. ギュスターヴ・モロー展			IV. ラファエル前派の軌跡展			V. カラヴァッジョ展	VI. 葉師寺展	
会期	～ 4月14日 (日)	4月27日(土) ～ 6月30日(日)		7月13日(土) ～ 9月23日(月・祝)			10月5日(土) ～ 12月15日(日)			12月26日(木) ～ 2020年 2月16日(日)		2月28日(金) ～ 4月19日(日)
日数	75日	62日		70日			66日			50日		50日

【詳細】

I. 驚異の超絶技巧！ 明治工芸から現代アートへ

会期：2019年1月26日(土)～2019年4月14日(日)

共催：毎日新聞社、毎日放送

開催趣旨：本物と見まがう野菜や果物、自在に動く動物や昆虫、精緻な装飾や細かなパーツで表現された器やオブジェ…。近年注目の高まる明治工芸と、そのDNAを受け継ぐ現代の作家たちによる超絶技巧の競演をご覧ください。人間の手が生み出す奇跡のような技術に加え、洗練された造形センスと機知に富んだ、驚異の美の世界をお楽しみください。



《パイナップル、バナナ》安藤緑山 清水三年坂美術館



前原冬樹《一刻：皿に秋刀魚》桜、油彩

II. クマのプーさん展

会 期：2019年4月27日(土)～2019年6月30日(日)

共 催：朝日新聞社、関西テレビ放送

開催趣旨：『クマのプーさん』は1926年に出版されて以降、50以上の言語に翻訳され、5000万部以上のシリーズ本が出版されています。この展覧会は、著者A.A.ミルンと挿絵を担当したE.H.シェパードの貴重な作品とともに、英国ヴィクトリア・アンド・アルバート博物館をはじめ各国から集めた資料により、世界中で愛される「クマのプーさん」のすべてを紹介する決定版の展覧会です。



「ながいあいだ、三人はだまって、下を流れてゆく川をながめていました」、
『プー横丁にたった家』第6章、
E.H.シェパード、鉛筆画、1928年、ジェームス・デュボース・コレクション
© The Shepard Trust



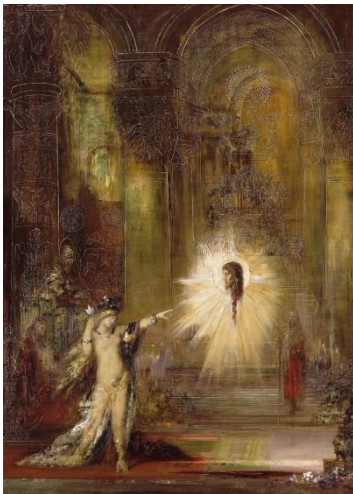
「枝には、ハチミツのつぼが10ならんでいて、そのまんなか、プーが…」、
『クマのプーさん』第9章、E.H.シェパード、ラインブロックプリント・手彩色、
1970年 英国エグモント社所蔵© E H Shepard colouring 1970 and
1973 © Ernest H. Shepard and Egmont UK Limited

III. ギュスターヴ・モロー展 サロメと宿命の女たち

会 期：2019年7月13日(土)～2019年9月23日(月・祝)

共 催：読売テレビ、読売新聞社

開催趣旨：19世紀末フランスに花開いた象徴主義の巨匠、ギュスターヴ・モロー(1826-1898)は、神話や聖書をテーマにした魅惑的な女性像で知られます。なかでも、新約聖書などに伝わる「サロメ」を描いた作品は、世紀末ファム・ファタル(宿命の女性)のイメージ形成に影響を与えました。本展ではパリのモロー美術館の全面協力のもと、身近な女性たちからファム・ファタルまで、モローの多様な女性像を紹介し、その創造の原点に迫ります。



《出現》 ギュスターヴ・モロー 1876年頃
ギュスターヴ・モロー美術館
Photo © RMN-Grand Palais /
Ren e-Gabriel Oj e da / distributed by AMF



《一角獣》 ギュスターヴ・モロー 1885年頃
ギュスターヴ・モロー美術館
Photo © RMN-Grand Palais /
Ren e-Gabriel Oj e da / distributed by AMF

IV. ラファエル前派の軌跡展

会 期：2019年10月5日(土)～2019年12月15日(日)

共 催：産経新聞社、関西テレビ放送

開催趣旨：1848年、ラファエル前派兄弟団は英国美術の刷新をめざし結成されました。画壇から攻撃された彼らを擁護したのは、偉大な風景画家ターナーを支援する美術批評家ラスキンでした。その思想はロセッティやミレイ、バーン＝ジョーンズ、モリスらメンバーの精神的支柱となり、多くの追隨者に引き継がれてゆきます。本展では、ヴィクトリア朝美術に輝かしい軌跡を残し画家たちの功績と、彼らを照らしたラスキンの美学をご紹介します。



《ムネーモシュネー(記憶の女神)》
ダンテ・ゲイブリエル・ロセッティ 1881年
デラウェア美術館
Dante Gabriel Rossetti, Mnemosyne,
1881, Oil on canvas, 126.4 × 61 cm, Delaware
Art Museum, Samuel and Mary R. Bankroft
Memorial, 1935



《嘆きの歌》エドワード・バーン＝ジョーンズ
1865-66年 ウィリアム・モリス・ギャラリー
Edward Burne-Jones, The Lament,
1865-66, Watercolour and bodycolour, on paper
laid down on canvas, 47.5 x 79.5 cm, William Morris
Gallery



《カレの砂浜 ―― 引き潮時の餌採り》
ジョゼフ・マロード・ウィリアム・ターナー
ベリ美術館
J. M. W. Turner, Calais Sands at Low Water: Poissards
Collecting Bait, 1830, Oil on canvas, 68.6 x 105.5 cm,
Bury Art Museum, Greater Manchester, U.K.

【開館時間】

火～金：10:00 - 20:00

月土日祝：10:00 - 18:00

*入館は閉館30分前まで

【休館日】

一部の月曜日

展示替え期間(不定期)

*展覧会により休館日は異なります。

【所在地】

〒545-6016

大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43 あべのハルカス16階

【最寄駅】

近鉄南大阪線「大阪阿部野橋」駅 直上

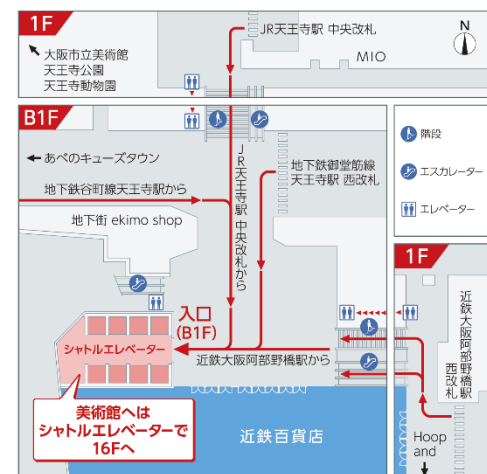
JR各線「天王寺」駅

地下鉄御堂筋線「天王寺」駅

地下鉄谷町線「天王寺」駅

阪堺上町線「天王寺駅前」駅 よりすぐ

【アクセス】



【本件に関するお問合せ先】

近鉄不動産株式会社アセット事業本部ハルカス運営部(あべのハルカス美術館)

TEL:06-4399-9050 FAX:06-6622-8091 E-mail:aham@kintetsu-re.co.jp